

## キネシオロジーの優れた施術者になるには

カーラ・ハンナフォード博士 (Carla Hannaford, Ph.D) の講演

世界キネシオロジー会議 京都 2011年10月11日

オリジナルの英語版と翻訳版の著作権

カーラ・ハンナフォード博士

石丸賢一 日本キネシオロジー総合学院長



背景：

生物学者・作家・教育者カーラ・ハンナフォード博士は、2011年10月11日午後、京都での講演で、どのように感覚を開いているか、「今ここ」にいるか、一貫している<sup>註1</sup>かが、キネシオロジーの優れた施術者になる鍵だと語った。博士はまた、同日午前に行われたエイミー・チョイの講演と、バランス調整のデモについて何度も述べた。

“真の自己 (Authentic Self) に耳を傾けながら” エイミーは聞くこと、動くこと、そして、直感的に一人の日本人女性をダンスに導くことに、自分の全身を使った。人生の真の主人公になりたいというクライアントの望みを叶えるために。

今日の午前中エイミーが講演をして月の美しい写真を見せてくれた時、ある詩が思い浮かびました。その詩は16世紀の日本の女性詩人によって書かれたもので、このように訳されています。



真夜中に月を見ている

空の真ん中にぼつんと浮かぶ月を  
月の中に私は自分自身を完全に見いだした  
私は自分自身を完全に知った  
すべて、余すところなく

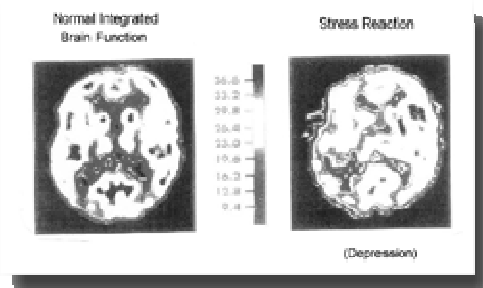
驚きですね？さあ、私たちのこの一体感とはなんなのでしょう？

サイエンティフィック・アメリカン・マインド(*Scientific American Mind*)2011年1月・2月号に、私たちがキネシオロジーで行っているワークについて、非常にうまく表現している記事が掲載されました。このように述べられています。「思考が身体の動きや環境にしっかりと根ざしていることに気づけば、私たちは私たちのふるまいや、社会的で認知された生き方というものをより理解することができる。身体は私たちと世界を唯一つなぎとめるものなのだ。私たちは感覚を通じて、あらゆる知識を獲得している。」と。そしてそれらの主要感覚のうちの一つが、筋肉から私たちが感じている固有受容性感覚<sup>注2</sup>です。記事はまた、「より高度な認知のプロセスは、身体的な経験にしっかりとつながっている。脳の低レベルの感覚と運動の回路は、認知にきっかけを与えるだけではない。それらは認知そのものなのだ。」と述べています。

エイミーが今朝していたことは興味深いですね。すべての知覚につながって、一緒にデモをしていた女性と一心同体になっていました。私たちは、人間らしくなる方法がミラーリングによるものだと今やわかっています。私たちは他の人たちを理解し、知るために、その人たちのまねをします。ご存じのように、子供は大人が言うようにせず、大人がするようにして、私たちのような人間になります。ミラーリングは私たちの生涯にわたって現れます。

まことに面白い事実が発見されました。研究者たちは、ボトックス注入をした人たちを観察しました。ボトックス注入は顔の筋肉をととても硬くするので、注入した人は自分の感情を感じられず、他の人の感情も理解できません。身体表現がどれほど強力か私たちは気づいていないのです。

誰かと完全に共にいてその人を真に経験するときは、あなた



の筋肉は、実際に相手の筋肉と同調しています。

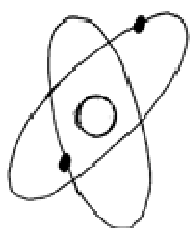
それで、相手の筋肉に何が起きているか理解できます。

最近、中間年齢の生徒一だいたい12~15歳の中学生の血気盛んなグループについて大規模な研究が行われました。彼らは他人の身振りや表情を読み取れないそうです。なぜなら、携帯電話やパソコンでテキストメッセージをやり取りしていて、人を見ていないからです。人の表情を読み取れないグループがもう一つあり、自閉症の人たちです。ですからエイミーが今朝していたことは興味深いのです。彼女は全身を使って、クライアントと一心同体になって、一貫していました。彼女の身体を通して、それを表現していました。

私たちの子供はいつでもこうしています。私たちは疲れていますよね？一日中働いたあと、子供たちをスーパーに連れて行って買い物をします。そして子供たちは騒いだり泣き叫んだりして、実に気に障ることをしますよね？ここでは1歳か2歳、もしくは3歳児のことを指しています。彼らは何をしているのでしょうか。すべては、私たちの感情のミラーリングです。私たちは疲れており、焦っており、ただ食べ物を買って抱えようとしているだけです。彼らは何をしますか？子供たちは、私たちの欲求不満や疲労ストレスを理解するために、身体に取り込まなければなりません。それが彼らにしていることです。わざと気に障ることをしているわけではありません！子供たちは本当に曇りのない小さな鏡です。ですから、私たちを優れた施術者にしてくれるものもまた、そのミラーリングなのです。

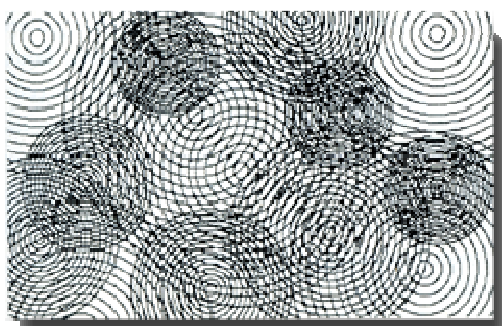
エイミーは、「あなたはサイキックだ」というメッセージを受け取ったと言っていました。彼女がです！私たちはみな、潜在能力をもっています。それは、今ここにいて、一貫しあっていることを意味します。では私たちは誰なのでしょう。周りを見回せば、あなたは自分がほかの人と切り離されていると思いますよね？あなたは、このような物質的存在、つまり粒子の存在です。あなたは原子の宇宙の中にいます。これは完全に正確というわけではありませんが、サー・ウィリアム・ラザフォード(Sir William Rutherford)の原子モデルです。もし原子核が私の手の大きさほどのリングだとすると、一番近い電子の軌道はどこでしょう。どう思いますか？かなり遠いでしょう。ここから2000マイル(3200キロ)、つまりここ(京都)からハワイまでの半分を少し超えるぐらいの距離です。ですから、その間には、すべてこのような空間があるのです。私たちは99.9999%空間ですが、まったく空っぽというわけではありません。

99.9999%  
space



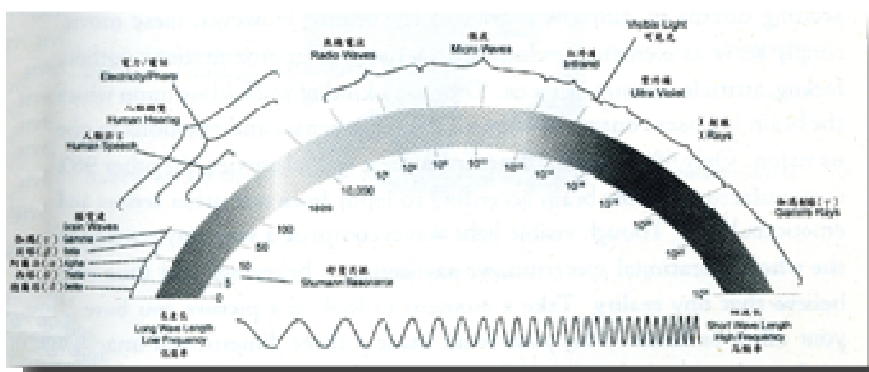
## 原子モデル

電子と陽子は電気を帯びています。空間は磁気を帯びていて、そこにエネルギーのほとんどがあります。ですから、両手の人差し指をくっつけてみれば、あなたが感じているものは、粒子と粒子の間にあるエネルギーなのです。原子をばらばらにすると、私たちが振動干渉パターン VIPs(vibrational interference patterns)、つまり池に石を落とすと現れる、同心円状の波がいくつか広がっているようなものとわかります。



振動干渉パターン

私たちは自分を物質だと思っていますが、物質ではありません！振動であり、たくさんのエネルギーです。これこそが、エイミーが今朝、つながっていたものです。



電磁場のチャート

Delta デルタ波、Theta シータ波、Alpha アルファ波、Beta ベータ波、Gamma ガンマ波、Brain Waves 脳波

Human Speech 人の話す声、Human Hearing 可聴域、Electricity/Phone 電気／電話  
Radio Waves ラジオ波、Micro Waves マイクロ波、Infrared 赤外線、Visible Light 可視光線、Ultra Violet 紫外線、X-rays X線、Gamma Rays ガンマ線

Long Wave Length 長い波長、Low Frequency 低い周波数、Short Wave Length 短い波長、High Frequency 高い周波数

これは電磁場のチャートです。いちばん遅い波動は音です。音が私たちの身体を取り巻くひな形を形作っているという事実を目を向けてみてください。アインシュタインは、「物質はエネルギー振動以外の何ものでもない。低い周波数で振動しているために私たちが五感で知覚できるエネルギーだ。」と語っています。チャートで一番左にある遅い波は、脳波でもあります。デルタ波は深い睡眠状態、シータ波は夢を見ている状態です。アルファ波と低いベータ波は主に、思考している、または新しいアイディアを呼び覚ましている状態です。

面白いことがあります。アルファ波のちょうど反対側に、世界を取り巻いているシューマン共振があります。シューマン共振は、私たちがよく知っている「陰陽」をなしている、地表と電離層<sup>注3</sup>の間で、起こっている電磁波の共振です。地球は自転しており、回るときに、土壌や流水の中に陰イオンやマイナスの振動を生み出しています。だから私たちは自然の中で、ただ真の陰イオンがある大地を足の下に感じるのが大好きです。

太陽は光（光線）を地球に送り、光線は反射して電離層に跳ね返ります。これらの波はプラスに帯電していて、私たちは風や気候の移り変わりにそれを感じます。私たちは、これら二つの帯電した粒子を持っているのです。そして毎秒ごとに世界中で無数の落雷があつて、粒子をシューマン共振に変換します。シューマン共振は毎秒約 7.4 ヘルツで、私たちのアルファ波や体細胞の振動数と同じ共振です。

高次のベータ脳波は、生き残りのため実際の行動を起こす状態です。過剰な活動や激しい痛み、恐怖、そして反射です。

一番速い脳波はガンマ波で、ダライ・ラマと共にいて、長年瞑想を続けていた僧たちに見られます。とても短い波長で、全体像が一気に見渡せる完全に一貫した波です。彼らは枝葉末節にとらわれません。彼らは、私たちが話していることの全体像だけを見えています。そしてこれは、私たち施術者が本当に一貫しているときに行きつく境地です。

ガンマ波の次に短い波長には、ヒトの話す声、可聴域、そして電気があります。私たちは生まれる前から母親の胎内で電気の音を聞いているので、私たちを取り巻く電気のピッチに実際に調和することができます。次に短い波長はラジオ波です。そこら中を飛び交っていて、テレビをつけるとすぐに空間から画像が出てきます。私たちを取り巻いているのです。それからマイクロ波です。ここにいるみなさんは携帯電話をお持ちですね。私のより新しい型ですね。まさにこの部屋でメッセージを送信するのに、マイクロ波のアンテナを使っています。それから熱作用がある赤外線、その隣にあるとても小さな領域が可視光線です。電磁波がこれだけある中で、私たちは見えるものしか信じていないようですね。そして最も短い波は紫外線、X線、ガンマ線です。

さて、私たちには感覚がいくつあるのでしょうか。5つ？6つ？プリンストン大学のリブリン(Rivlin)とグラヴェル(Gravelle)によれば、私たちが、感覚受容機器<sup>注4</sup>として知っている少なくとも19の感覚があります。明らかになっていないだけで、おそらく数百の感覚があるでしょう。子供たちは高度に目覚めていて、私たちの現実が世界を制限するまでは、周りで起こっているすべてを察知しています。私たち皆にこういう感覚があります。

視覚がいかにも不正確かを示すために、一つご覧に入れましょう。(カーラ博士は、犬にキスしている小さい男の子の画像を見せる)これらは(唇を指しながら)とても繊細で、それを通じて私たちは視覚を把握できます。男の子と犬が見える人は何人いますか？手を上げてください。それは幻です！紙に色をつけたにすぎません。ここに統計があります。視覚情報のたった4%が眼を経由していて、残り96%は脳で作られられます。それが現実になります。だから、私たちは情報処理をする過程で、世界を完全には理解できないのです。

子供たちは高度に目覚めています。コロラド州ボルダーのディー・コトラ博士(Dr. Dee Coulter)が興味深い研究を行いました。博士は円形の遊び場で二歳児たちを遊ばせて、親は遊び場の縁にあるベンチに座っていました。遊び場の向こうには長さ100mのサッカー場があり、その端には彼らが車を停めた道路があります。サッカー場の端で子供がいる家族に飼われている犬が放されました。この犬がサッカー場を走っている間、2歳児たちは遊び続けました。それから、子供好きな乳母がサッカー場を横切ってきて、子供たちは遊び続けました。その後で子供たちを性的に虐待して殺した男が連行されてきて車から降りました。ただちに、子供たちは遊ぶのをやめて親のところに行きました。子供たちは男を見ても聞いてもいないのに、察知できたのです。マレーシアで津波があったとき、ゾウなどの動物は前日に山に逃げました。私たちにはそういうことを感覚的に察知する能力がありますが、私たちが思うことが現実だという理由で閉め出しています。私たちが認知的に世界を理解しているのは、感覚と運動機能を通じてなのです。

私の博士号は神経生理学、つまり脳の機能です。1990年代は脳の10年でした。脳がすべてでした！興味深いのは、世界の東側に住んでいる人々がそう思っていなかったことです。さかのぼること5000年、伝統中医学では、脳はさほど重要でないとみられていました。その機能は、ただ、体を冷やすことでした。重要で、じっとしているもの、それは心臓でした。エジプト人でさえ、ミイラから脳を取り除き心臓だけを納めました。心臓は本当に重要なのです。

1962年、プリンストン大学のアムール博士(Dr. Amour)は、心臓が脳をコントロールしているという大変長い論文を、サイエンティフィック・アメリカン(*Scientific*

*American*)に執筆しました。でも、私たちは信じませんでした。

今では、心臓が脳をコントロールしているという興味深いことが分かっています。心臓は身体で最も大きな電磁場をもっています。超伝導量子干渉装置 SQUID(Super Conducting Quantum Interference Device)<sup>注5</sup>で確かめたところ、心臓から放射される電磁場は、身体から少なくとも 5m に達します。だから私たちはお互いの心臓の電磁場に座っていることになります。

ウィリアム・ティラー博士(Dr. William Tiller)は心臓を、環境から振動場を検出する情報変換器と呼んでいます。心臓は、私たちが情報を認識的に、身体を通して理解できるように、情報をかみ砕きます。ちょうど今日エイミーがしていたように、です。私たちが本当に今ここにいて、真に目覚めていれば 100m 離れていても、男が共鳴していないことを察知した子供たちのようにわかるのです。犬もこうすることができるので、私たちが怖がっているとそれが分かります。

心臓はすべての情報を降ろしますが、脳にスパムフィルターがあります。現実感覚の範疇(はんちゅう)にないものであれば、文化的、家庭的、その他何からであれ、私たちは、それを閉め出して、ないことにします。エネルギーは私たちの周り中にありますが、見えません。なぜなら、私たちがそれを信じていないからなのですね。

私はアフリカ、レソトの山間部で働いていたことがあります。地元の人には、人間が一人一人別々でなくて、彼らの中に光と色が見えていました。私たちにもその能力がありますが、思うところの現実ではないからブロックしています。しかし、子供たちはわかっています。私たちが、「いいえ、妖精なんていない。ベッドの下には何もいないのよ。」と言うまでは。そして子供たちはブロックし続けます。

わたしが、私たちのワークの大好きなところは、その領域に感覚を開くところです。現実を開くことで、もっと大きな現実を見られます。みなさんのうちの何人が、今朝エイミーと、より広い世界を見ましたか。あなたにできた何か。でも、ジャッジを超えていかなくってはなりませんでしたね。ジャッジとは、ただ単にあなたが文化的に信じていることにすぎません。「ああ、そんな馬鹿げたことはしない」じゃあ、ここからあなたの現実を見てみましょう。

量子物理学に戻りましょう。二重スリット実験と呼ばれるとても興味深い実験を見ましょう。2本のスリット(切れ目)が空けられたシートと、その後ろにスクリーンを置いて、科学者たちは光の粒子(光子)を打ち出しました。スクリーンに2列のぼつぼつが見えると予測したのですが、そういう結果は出ませんでした。代わりにスクリーンに映ったのは振動の波でした。「何だこれは?本当におかしい!」そして、繰り返し実験を行いました。

とうとう、何が起きているか観察するためにカメラを設置しました。科学者たちが観察しているときはぼつぼつが写りました。そして、観察していないときはぼんやりした振動の波が写りました。観察者が現実に影響を及ぼすということが、発見されたのです。このように私たちは現実を決めます。信念や意図が現実を決めて、世界で形を成します。仏教では数千年も昔から、世界にはもともと形がない、欲望が生じて、形を成すと唱えています。ちょうど現代の科学が唱えていることです。私はこの説がとても好きです。

この磁気空間は逆格子(ぎゃくこうし)空間と呼ばれます。つまり、私たちは欲望(この場合は目標や意図)を抱いて、逆格子空間(エネルギー)を物質や形に変えます。(カーラ博士は、エイミーとデモに出た日本人女性に向かって話しかけている。)今朝手を挙げたとき、あなたは意図を設定しましたよね。真実を話すために、現在の現実を進んで越えようとしていました。それが、私たちがバランス調整でしていることです。

しかしそれをするためには、エイミーが、今日したように、一貫していなければなりません。ではエイミーや先ほどの実験に参加した2歳児たちは、何をしていたのでしょうか。子供を殺した男から、2歳児たちは何を察知していたのでしょうか。

私たちがストレス下にあるときや慌てているとき、心配しているとき、欲求不満を抱えているときは、いつでも一貫していない、つまり乱れた心拍変動パターンが心電図に現れます。楽しいときや人生を深く楽しんでいるとき、平和に生きているときは、一貫したパターンになります。

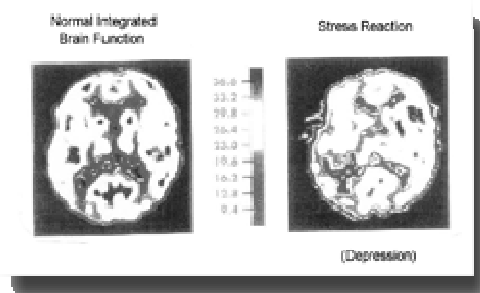
では、それが心臓と脳にどのように影響するか見てみましょう。私たちが人生のすばらしい時間を過ごしているときや、深く真実を生きているとき、一貫した心拍変動パターンになります。心臓から脳にメッセージが伝わります。そして扁桃体(へんとうたい)<sup>注6</sup>にすべてはすばらしい、と伝えます。人生はよいものなのです。メッセージは心臓から視床(ししょう)にも伝わって、「開いている」と言います。視床は嗅覚を除くすべての感覚情報を得るところで、花に似ています。子供たちはすべてを取り込みますが、私たちがそうすることができます。メッセージは脳の前前頭皮質に到達して、一貫したパターンを設定します。そうやって、すべての感覚情報が入ってきます。そして私たちは感覚情報を覚えて、子供のように学びます。ホルモン分泌にも影響します。エイミーは、月経周期が規則正しくなったことに気づきました。ホルモンバランスが整ったのです。

しかし、私たちがストレス下にあると何が起こるのでしょうか。心臓から扁桃体にメッセージが伝わり「ストレスだ」と言います。そしてただちに、生き残りのためにアドレナリンとコルチゾールの生産に入ります。メッセージは視床にも伝わり、視床が閉じて



生き残りに直接関係ない感覚情報は入ってこなくなります。そこで私たちは覚え、学ぼうとしなくなります。

(カーラ博士は、筋反射チェックによって、グループにおけるポジティブ思考はうまくいかないが、フックアップが役に立つことを、デモで見せた。) こちらが、起きた出来事です。私たちは心臓の大きな場をもっています。ある人が一貫していれば、少なくとも半径2m以内の人が一貫するように影響します。陽電子放射断層撮影 PET(Position Emission Tomography)<sup>注7</sup>の断層写真では、正常な脳はすべての領域、特に、創造性やつながり、愛、利他主義を司る前頭葉が明るいのが分かります。私たちがストレス下にあるとき、新皮質は 75~85%停止するでしょう。生き残ることだけを考えなければならぬからです。



脳の断層写真

left 左 正常な脳

right 右 ストレス下にある脳 (抑鬱)

だから今朝デモに出てくれたユニコ(Uniko)がストレス下にあるときは、前頭葉が停止しています。フックアップをすると、脳を統合されたパターンになるように促します。私たちが統合されていると一貫して、周りの人もみな一貫するでしょう。

では、ポジティブ思考はなぜうまくいかないのでしょうか。プリンストン大学の研究者たちは、考えごとをしているとき私たちは今ここにいないことを発見しました。そうすると、心臓はとても一貫しにくくなります。

これはエイミーのバランス調整とどう関係するのでしょうか。彼女はとても興味深いことを、傾聴といわれることをしていました。さて“聴“(聴)という漢字を見れば分かるように、傾聴には耳で聞くこと、あなたと一緒に、まさに今あなたの目で、あなたに専念して、そしてこれが重要な部分ですが、心から聴くという意味が含まれています。

それでは、どのようにそれをしましょうか。シカゴ大学のチクセントミハイ(Csikszentmihalyi)はそれを、「流れに乗る」、「瞬間にいる」と呼びました。今ここにだけいること。エイミーはユニコとワークを始めると、完全に集中して、他のどこでも

ないここにいました。

これは、私が大好きな面白い研究です。男性は女性の約 70%も考えていないことが科学的にわかっています。だから、私がアンティ（カーラの夫）に「何を考えているの」ときくと、「何も」と答えるけれど、本当にそうなのです。女性は男性より一度に多くのことをこなします。女性は考えすぎるのをやめて、ただここにいることを、男性から大いに学ぶ必要があると思います。

現代文明では、どうなっているのでしょうか。携帯電話会社のネルソンが、携帯電話を使っている 10 代について行った調査があります。マーク・バウアーレイン(Mark Bauerlain)によって実施された研究です。2010 年には、携帯電話を持つ 10 代は月 2272 件のメッセージを受け取り、週平均 9 時間ソーシャルネットワークをしています。そのことにより、彼らは他人の表情や姿勢、手振り、目の動き、人との間の取り方、他の人が何を感じ、考えているか教えてくれる非言語的行動などを失います。これはバウアーレインの著書、「白痴世代: デジタル世代は若いアメリカ人をどうやって馬鹿にするか、そして私たちの未来を危険にさらすか」(*The Dumbest Generation: How the Digital Age Stupifies Young Americans and Jeopardizes Our Future*)に出てくる話です。

これは、2011 年 12 月に行われた研究につながります。子供たちは 1 日ほとんど 11 時間、テキストメッセージをやり取りするかテレビを見ています。そのことは子供たちをととても反射的に、つまりサバイバル脳にします。だから彼らは組み立てラインで働くことはできるかもしれませんが、深く考えることはできません。そして、人間性と私たちの惑星に役立つ解決策にたどりつくことはできません。

それでは、このことは施術者としての私たちにどう関わるのでしょうか。優れた施術者であることとは。私がこのワークを本当に愛するのは、1986 年に始めて以来ずっと、二つとして同じバランスがないところです。私はとても興味深いことを学んできました。バランスしてもらうために誰かがやってくると、それはいつでも“私の課題”なのです。先生が私に教えるために到着したというわけです。

量子物理学から分かることは、私たちは“みんな完全”だということです。それだけではなく私たちは主人公です。観察者が二重スリット実験に影響するということは、私たちが現実を決定することを示しています。みんなは成長するために、この星に、この偉大な遊び場にあります。私たちはそれによって成長するために、人生に物理的経験を引き起します。人生の全てが完全だと、どうしようもなく退屈だし何も学ばないでしょう。そこで、私たちはキネシオロジストとしてこのワークを引き受けます。なぜならすべき仕事があるから。そして先生が私たちのところに来ます。

私が働いている場所の一つに、学習に困難があり、特別な教育を受けている子供たちのクラスがあります。幼稚園児からだいたい10歳までの子供たちです。彼らは、私にそういう子供たちのカウンセラーになってほしいと依頼してきました。私はカウンセラーではなく、生物学者です！博士号をもっているカウンセラーが私に言いました。「私のところに、来て見てください。なぜなら私は自分のやっていることを知っているから。」そこで出かけて彼のオフィスにいたら、かわいい子供たちが入ってきました。するとカウンセラーが、「悪い子だね。帰っていい子にしてなさい。」と言いました。これはひどいと思いました。

ありがたいことにそれは金曜日で、ホノルル中のカウンセラーを対象に学会がありました。基調講演者は、最も警戒が厳重な男性刑務所の所長でした。私は彼が言ったことを決して忘れないでしょう。囚人が彼の部屋に入ってくると、自分に言うそうです。「この男は私に何を教えに来たのか。私たちはどんなダンスを一緒に踊ることになるだろうか」と。

誰も壊れていません。ここは人助けしたい人で部屋がいっぱいだから、お見せしたいことがあります。(カーラは参加者ユンタ(Yunta)の筋肉反射チェックをした)「ユンタ、私はあなたを助けるためにここにいます。」(ユンタの筋肉はロックされていなくて、腕が下がった)「おやおや、どんな感じでしたか」(ユンタは言った)「少し気まずかった。」「そう！代わりにこれはどう？ユンタ、私はあなたが誰なのか知るためにここにいます。」(すると筋肉反射チェックの間、彼の腕はしっかりしていた上がったままだった)誰も助けを必要としていません。この惑星の誰も、彼らが自分から頼まない限り助けを必要としていません。

施術者であるあなたは、一緒にワークをするすべての人を、先生として、また現実をあらゆる可能性に開く道として見られますか。そうすることは、冒険になりますか？誰かとバランス調整をすると、おどろくことに、クライアントの中に立ち上る光のおかげで彼らは完全にありのままになります。

ですから、エイミーはとても興味深いことをしていたのですよ。彼女は本当に今ここにいて、自分の身体の中に入って、周りにあるもの何でもを知るために察知しながら開かれていました。そして彼女はもう一つ別のことをしました。ユニコの波動を揺らしたのです。ユニコは、コミュニケーションが本当に取れている気がしないと言いました。言いたいことが言えないユニコに向かって、エイミーは、「話さない、話さない！」と叫びました。エイミーは、ユニコがしたいことを手助けしてただけです。カオス理論ではこれを、システムを揺らすと言います。エイミーは全身全霊で聴きました。自分の人生の主人公になる、これこそがユニコが望んだことでした。彼女は語り、自分自身にも話しかけたかったのです。そこで、彼女が主人公になることを手助けすることが、エイミーの仕事でした。

すばらしいではありませんか。とてもシンプルです。私たちは多くをしなくてよいのです。私はこのワークが大好きです。どんな結果になるか決してわからないし、それは私の問題ではありません。私の人生に現れるのは、主人公たちです。このワークは他の誰でもなく私のためなのです。

この講演を聞いて、みなさんがこのワークをよりよくご理解いただければいいと思います。

誰も犠牲者ではありません。本当にしんどい今日このとき。私たちは津波と地震について知っており、私たちが理解したことから言えるのは、亡くなった方々や被害に遭われた方々は自分の成長と課題を生きているということです。被災した方々はみな偉大な主人公で、私たちはその方々とつながっています。私たちの間に距離はありません。

アロハ

注1 一貫 coherent, coherence : この講演では、全体性をもつ、統合しているという意味で使われている。

注2 固有受容性感覚 : 筋肉を使う時や関節の曲げ伸ばしによって生じる感覚

注3 電離層 : 大気の上層にあって電波を反射する層。太陽からの紫外線によって大気分子が電離した結果生じたもの。

注4 感覚受容器 : 外界からの刺激を受容する器官、感覚器。

注5 超伝導量子干渉装置 : 磁場を測定する装置

注6 扁桃体 : 側頭葉内側の奥に存在する。情動反応の処理と記憶において主要な役割を持つ。

注7 PET(Position Emission Tomography)陽電子放射断層撮影 : X線 CTのような形をしたカメラを用いて全身や心臓、脳の病因や病巣、病状を診断する検査法。

より詳しく知りたい方のために

カーラ・ハンナフォード博士の著書

「子供心を目覚めさせる、世界子育てハンドブック」

*Awakening the Child Heart, Handbook for Global Parenting*

「統合された領域で遊ぶ、意識が高く創造的な人間に育てる」

*Playing In the Unified Field, Raising and Becoming Conscious, Creative Human Beings*

カーラ博士インタビュー

「統合された領域で遊ぶ、意識が高く創造的な人間に育てる」

*Playing In the Unified Field - Raising & Becoming Conscious, Creative Human Beings*

Youtube:

[http://www.brainbodycentre.com/index\\_topic.php?charset=eng&did=209723&didpath=/7513/209070/209723](http://www.brainbodycentre.com/index_topic.php?charset=eng&did=209723&didpath=/7513/209070/209723)

Youku:

[http://v.youku.com/v\\_show/id\\_XNDI2NDk1MjAw.html](http://v.youku.com/v_show/id_XNDI2NDk1MjAw.html)

[http://v.youku.com/v\\_show/id\\_XNDI2NDk3NDI0.html](http://v.youku.com/v_show/id_XNDI2NDk3NDI0.html)